

**平成29年度広島県ものづくりパートナーシップ支援事業
第21回機械要素技術展に係る小間設営装飾業務委託仕様書**

1 事業名

第21回機械要素技術展に係る小間設営装飾業務

2 出展の目的

「平成29年度広島県ものづくりパートナーシップ支援事業」へ参加する広島県内企業グループが保有する技術力や商品力をPRするため、(公財)ひろしま産業振興機構が広島県ブースを出展し、新規取引先の拡大を図ることを目的とする。

3 展示会開催概要

展示会名	第21回機械要素技術展
会期	平成29年6月21日(水)～23日(金) 午前10時～午後6時まで(但し、最終日は午後5時まで)
会場	東京ビッグサイト
主催	リードエグジビションジャパン(株)
来場者数	87,285人(前年度実績:第20回機械要素技術展)
展示会概要	軸受、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械要素や、金属、樹脂に関する加工技術を一堂に集めた専門技術展で、設計・開発、製造・生産技術部門を中心とした製造業ユーザーが多数来場し、出展企業と商談を行います。

4 契約期間

契約締結日から広島県ブース撤去終了まで

- ・設営期間(予定):平成29年6月19日(月)～20日(火)
- ・撤去期間(予定):平成29年6月23日(金)17:00～21:00

5 事業予算額(上限)

2,320,000円(消費税及び地方消費税を含む)

※会期中の電力使用量、施工期間中の受託者滞在費用等すべての業務に係る費用を含むものとする。

※出展小間料は、当財団が直接主催者へ支払いを行うため、本費用には含まないものとする。

6 委託業務内容

- (1) 広島県ブース全体の装飾デザイン、設営、施工及び撤去
- (2) 来場者向け(事前案内含む)出展企業案内チラシの作成
 - ・A4 カラー両面印刷、2,500枚予定
 - ・チラシには広島県ブース位置を含めること。
- (3) 出展社紹介パネルの作成(A2サイズ片面カラー、アルミフレーム入、20枚)
A2サイズを予定しているが、ブース装飾デザインに伴うサイズ変更は協議可。
- (4) 出展社向け事前説明会への出席(5月初旬)

- (5) その他広島県ブースの企画、設営等に必要な業務（主催者及び出展社との連絡調整、申請
手続、経費支払等）
- (6) 会期中の集客業務（パンフレット配布等）を行う補助員1名を手配すること。

7 ブースの仕様

(1) ブースの全体イメージについて

- (ア) 複数企業で構成されるグループ単位での出展となるため、各グループのPRとなるよう
なブース設定・演出を行うこと。
- (イ) 集客効果が高く、かつ「広島県ブース」として一体感のある構成・装飾とすること。
- (ウ) 電飾等を活用し、明るく清潔感があり、また出展規模を活かしたブースデザインとす
ること。
- (エ) 動線を意識した、来場者が立ち寄り、商談しやすいレイアウトとすること。

(2) 出展概要

(ア) 出展規模

- ・ 2小間（1小間：2.7m×6.0m）
- ・ 32.4㎡（縦6m（1小間分）×横5.4m（2小間分））

(イ) 出展社数

- ・ 2グループ（10社×2G=20社）
- ・ 各グループの出展スペースは原則同面積とする。

(ウ) 小間位置

- ・ 別紙「小間位置図」のとおり

(3) 備品等

(ア) ブース全体

- ・ パンチカーペット
- ・ ブースパネルメインサイン
- ※ブースパネルメインサインには「広島県パートナーシップ支援事業」の掲載及び、出
展グループのロゴを使用すること（注）。

（注）ロゴデータは当財団より提供します。イメージパース等作成に使用される場合、別紙「募集要
領」に記載の当財団担当者までご連絡ください。

(イ) 出展社グループブース

- ・ 統一デザインの社名パネル
- ・ 展示台10台（W990×10台程度。1台を2社で使用想定）
- ※展示台数・サイズのブース装飾デザインに伴う変更は協議可。
- ・ 100V、3口コンセント

(ウ) 共用スペース

- ・ 受付台（パンフレット等を置くスペースが確保されたもの）
- ・ 商談用テーブル2台、椅子4脚2セット、予備折りたたみ椅子4脚
- ・ カタログスタンド（A4）10台

8 その他留意事項

- (1) 備品の配置については、出展グループの意向に可能な限り対応するとともに、適切な助言を行うこと。
- (2) 会期中に生じた装飾上の問題に対し、即座に対応できる体制を構築すること。
- (3) 設営、撤去及び会期中に生じた廃棄物について、責任を持って処分すること。
- (4) 出展グループより要望のあった追加備品等に係る費用は、出展グループに直接請求し支払いを受けること。
- (5) 展示台下部等にストックスペースを設けること。
- (6) 各出展社が必要とする電気容量については、事前に調査を行い、主催者指定の電気工事業者への申請、打ち合わせなど必要な諸手続きを行うとともに、電気幹線工事費、及び電気使用料を支払うこと。なお、電気幹線工事費及び電気使用量については、以下を参考に計算し、申込容量15KW分を見積金額に含めることとし、会期中の実績により支払うものとする。

◆参考：第20回機械要素技術展出展マニュアル抜粋

2) 自社で装飾施工をする場合／レンタル装飾に追加幹線工事をする場合

a. 幹線工事費

申込容量	幹線工事費	申込容量	幹線工事費
1.00kW以内	¥ 7,000	5.01 - 6.00kW	¥42,000
1.01 - 2.00kW	¥14,000	6.01 - 7.00 〃	¥49,000
2.01 - 3.00 〃	¥21,000	7.01 - 8.00 〃	¥56,000
3.01 - 4.00 〃	¥28,000	8.01 - 9.00 〃	¥63,000
4.01 - 5.00 〃	¥35,000	9.01 - 10.00 〃	¥70,000

※ただし、10.0kW以上も1.0kW増すごとに¥7,000の費用がかかります。(税別)

※二次配線関係は別途お見積りいたしますので、(株)鈴木電機宛にお問合せください。

※100Vおよび200Vを供給する場合は、それぞれの合計別に幹線工事がかかります。

b. 電気使用料金¥2,500 / kW (会期中) (税別)

※工事終了後、電気幹線工事費などの請求書をお送りしますので、(株)鈴木電機宛にお支払いください。

※電気申請容量に基づき、0.5kWごとに¥1,250(税別)換算となります。

- (7) 本業務に係る成果物の権利は、すべて当財団に帰属するものとする。
- (8) 本業務完了後は、速やかに業務実施報告書を提出すること。